

YOKOHAMA ORIGIN

横浜が発祥の地 vol.30

日本語で毎日発行!『横浜毎日新聞』

日本語による日刊新聞。明治時代、その画期的な情報ツールの始まりも横浜だった。

幕末の開港後、国内最大の外国人居留地があった横浜では、外国人や日本人により早くから新聞が発行されていた。そんな中、明治3年12月8日(新暦の1871年1月28日)、わが国初の日本語による日刊新聞『横浜毎日新聞』が横浜活版社から創刊された。当時の日本語の新聞は和紙に木版摺り、和綴りの冊子で不定期発行だったのに対し、同紙は、洋紙に両面刷、活版で印刷された日刊新聞。両替相場や船



『横浜毎日新聞』創刊号/国立国会図書館所蔵資料を基に製作した複製版

の出入りなど、横浜ならではの貿易・経済情報が掲載されていたため、主な輸出品であった生糸の産地・群馬県や長野県などでも読まれていた。また当時の大蔵省は情報を広く知らせるため、同紙の他、数紙を官費で購入し、各府県へ配達することを通達。県から村へ新聞が回覧されていたというから興味深い。

その後『横浜毎日新聞』は次第に政論新聞となり、明治12年編集局を東京に移し、『東京横浜毎日新聞』と改題。その後も改題しつつ存続していたが、最終的に昭和15年に姿を消した。

最後に当時の新聞にまつわるエピソードをひとつ。横浜で、粋な姿で評判となった新聞売りの通称「新聞小政」。本名は安藤政次郎、小柄だったため「小政」と呼ばれるようになった。東京でも評判になり、小政の扮装をした五代目尾上菊五郎の錦絵まで発行されたという。



黒塗りのはさみ箱には「新聞小政」の文字

画像提供・協力/日本新聞博物館



「日刊新聞発祥の地」記念碑。今年4月27日、新市庁舎の完成に伴い敷地内に再建された。

ともにつくる vol.69

共創横濱

横浜市政策局共創推進課

#おたがいハマ

横浜市では企業、NPO、自治会町内会など皆さまとの対話を重ね、新たな価値を創り出す「共創」の取り組みを行っています。
☎045(671)3995 共創推進課
www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyoso-info/kyoso.html

新型コロナに向き合う「#おたがいハマ」

新型コロナウイルスの影響は長期化も懸念されている。横浜市は、特定非営利活動法人 横浜コミュニティデザインラボと一般社団法人 YOKOHAMAリビングラボサポートオフィスが立ち上げた、新型コロナに向き合い、産学官民が参画してさまざまな課題解決に挑むプラットフォーム「#おたがいハマ」と5月に連携し、支援を開始した。

コンセプトは、「伝える」「つながる」「変える」の3つ。新型コロナに関する行政の最新情報を発信し、市内外の多様な取り組みとつながり、地域の課題解決に向けた新たなアイデアや行動を生み出すことが目的だ。同ラボの杉浦さんは「企業や地域団体、大学、市民や行政が知恵を出し合い、助け合いを創発していくためのプラットフォームです。課題解決を推進していくためのエンジンとなるよう活動していきたい」と語る。



コンテンツには、市内飲食店のテイクアウト・デリバリー情報をまとめた「#横浜おうち飯店」をはじめ、「YOKOHAMAガーマスクships」など地域プロジェクトの紹介や対話・交流を行うWEBフォーラム「Circular Yokohama 2020」、オンライン番組「#おたがいハマトーク」などがある。

共創推進課の関口さんは「産官学民が連携し、新型コロナとの共存を見据えた新しい生活様式を提案していきたい」と話す。「#おたがいハマ」へはPCやスマートフォンからアクセス可。 #おたがいハマ

ココロカリアで 毎日ステキに♪ vol.67

Q コロナの影響などで最近はどうな質問や相談が多いのでしょうか

A 外出自粛時により行動が制限され自由がきかない生活が続く、これまでに誰も経験したことのない状況に誰もが戸惑い、不安や恐怖、怒りや孤独感など様々な感情を抱え、それに伴い身体にも何かしらのストレス反応を抱えたのではないかと思います。

漠然とした不安感が強く、激しく動悸がするとか、モチベーションがあがらない、常にイライラするなどの「心」の訴えや、電車

に乗れない、外出するのが怖い、生活リズムが崩れ夜眠れないなどの「行動」の訴え、そして原因のわからない頭痛や身体の痛み、目の疲れ、带状疱疹などの「身体」の訴えなど様々ありましたが、特に、職場での待遇への不満や、夫婦や家族間での喧嘩などのご相談が私のところでは多くきたようです。

今回のコロナでのカウンセリングなどを、6月7日、14日(日)の2日間、2週に渡ってFMヨコハマで21時30分~22時にゲスト出演でお話させていただきます。

ご質問、ご相談お待ちしております。

心理カウンセラー 但野 真実子
株式会社ころ 代表取締役
(横浜市西区平沼1-33-1 日新横浜ビル5階)
☎045-548-4156
インターネット放送局「わいわいテレビ」出演

ハッピー 相続の ススメ vol.31

新型コロナ感染拡大による 遺言書作成の依頼が増加中

当初は別の記事を投稿する予定でしたが、コロナウイルス感染拡大を受け、内容を変更致します。

ここ最近、「遺言書を作成しておきたい」「きちんと相続対策をしておきたい」との問い合わせが増えました。

新型コロナウィルス感染拡大の影響に

より、万が一自身が感染してしまい、亡くなってしまうことを懸念し、遺言書の作成を希望する方や、どのような相続対策をしておけば良いかとの疑問が湧いた方が多いのが特徴です。

それぞれ事情が異なるため、その方に最適な相続対策も千差万別ですが、相続対策の基本は、「遺言書の作成」です。

遺言書の作成では、その方式として公正証書又は直筆での遺言書とするか、内容をどのようにするか等、検討する事項が多く、法律の専門家である弁護士や司法書士に依頼をして作成をしておく安心です。

テレビ東京「ガイアの夜明け」で特集
司法書士 長津田総合法律事務所
司法書士 高橋 欣也
横浜市緑区長津田5-1-12
☎0120-52-8349(9時~20時)

テラス席ペットOK 美味しい食事とバラをお楽しみください
自然に囲まれ、きれいな空気と広々とした敷地が自慢の栗の里。店内100席・テラス30席のゆったりとした空間で、食事をお楽しみいただけます。敷地内のバラもまだまだ見頃です。アンティークオルゴールの聴き比べも好評!
お弁当で人気のメニューが店内にも登場!
牛タンをじっくり煮込んだビーフシチューとハンバーグ(ライス付き)
ヨコよみ読者限定メニュー 1,500円(税別)

レストラン&ローズガーデン 栗の里
☎046(245)1341 厚木市山際554-1 圏央厚木I.C.より約5分
営業時間 11時~21時(L.O.20時30分) 無休 P 50台
クレジットカード使用可。キャッシュレス決済5%還元事業参加!
6月得クーポン 2020/6/末日
お弁当でも店内でもOK 10%OFF

横浜の記録 vol.10



野毛の運河沿いに弓状に連なる二階建ての飲食店街がある。1964年の東京オリンピックの時に野毛本通りの露天・屋台を集め、バー・時計屋・靴屋・カメラ屋など多くの店が所狭しと入っていた。僕も行きつけの店が何軒もあり、よく飲み歩いたものだ。川面に映る店の灯りがゆらめいて、魔法にかかったようについハシゴ酒をしてしまうレトロでディープな場所である。

「都橋商店街」

野毛の運河沿いに弓状に連なる二階建ての飲食店街がある。1964年の東京オリンピックの時に野毛本通りの露天・屋台を集め、バー・時計屋・靴屋・カメラ屋など多くの店が所狭しと入っていた。僕も行きつけの店が何軒もあり、よく飲み歩いたものだ。川面に映る店の灯りがゆらめいて、魔法にかかったようについハシゴ酒をしてしまうレトロでディープな場所である。

写真家 森 日出夫 1947年横浜市生まれ。JPS(日本写真家協会)所属。長年撮り続けた横浜の街・人・時を「森の観測」と名づけ、それらの作品を写真集や個展に多数発表している。独自の感性で森の「記憶」を記録する。

プレゼント 応募締切 6月15日(月) 必着

『別冊NHK きょうの料理 藤井恵の野菜をたっぷり食べるワザ!』



2名様

「日持ちがしない」「量が多い」「かさが大きくて食べきれない」など、持て余しがちな野菜をムダなく長く保存できるワザが満載! 簡単にできる下ごしらえとそれを使ったレシピで構成され、実用性抜群だ。

4月21日発行 本体900円+税 AB判 96ページ NHK出版

Shop Information ショッピング情報

マークイズみなとみらい

☎045(224)0650(代)

[B4階]

■「ベビーパーク」NEW OPEN (予定)

ベビーパークはお子さまはもちろんお母さまが元気になる親子教室。お子さまの知的能力だけではなく、運動能力も高め、手先の器用さ、社会性までを育てます。一人ひとりの発達のタイミングに合わせた適期教育による「叱らない育児」を肌で感じてください。

[2階]

■「VANS」NEW OPEN (予定)

アクションスポーツ向けのシューズ、アパレル、アクセサリのブランドであるVANSが、「Head to Toe」でスタイルを提案するブランドストア。アクションスポーツ、音楽、アート、ストリートカルチャーの4つのブランドコンセプトを体感できるストアとなっております。

※一部内容が変更となる場合がございます

【営業時間】詳細は公式HPでご確認ください

マークイズみなとみらい

〒231-0023 横浜市中区山下町51-1
ヨコハマよみうり 読売ビル5F
編集係

①希望プレゼント名
②名前・年齢
③〒・住所
④TEL
⑤ご購入新聞名
⑥興味があった記事
⑦10万円あったら何に使う?
⑧ご感想・ご意見

present@yokohama-yomiuri.co.jp

応募方法 左記要領でご記入の上、ハガキ・Eメールで!

※応募者多数の場合は抽選となります
※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます

ヨコハマよみうり 個人情報取扱いについて
読者の皆様からお預かりした個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、責任をもって管理いたします。当社への個人情報は、当選品の発送、案内状の送付等の目的にのみ使用いたします。ご本人の承諾のない限り、第三者に提供することはありません。いただいた内容は紙面で紹介させていただきます。